

公益社団法人 真向法協会

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法による計上
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- |        |               |
|--------|---------------|
| 有形固定資産 |               |
| 建物     | 法人税法の規定による定額法 |
| その他    | 法人税法の規定による定率法 |
| 無形固定資産 | 法人税法の規定による定額法 |
- (3) 引当金の計上基準
- |       |             |
|-------|-------------|
| 退職給付金 | 退職給与規定により計上 |
|-------|-------------|
- (4) 消費税等の会計処理 消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	0	169,676,490
建物(基)	65,611,113	0	0	65,611,113
建物付属設備(基)	19,706,257	0	0	19,706,257
減価償却累計額(基)	△ 35,638,823	△ 1,214,759	0	△ 36,853,582
小計	219,355,037	△ 1,214,759	0	218,140,278
特定資産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
退職給付引当預金	34,330,000	1,170,000	680,000	34,820,000
建物付属設備取替工事資金	18,290,000	410,000	0	18,700,000
建物大修繕工事資金	10,217,500	0	0	10,217,500
建物建替資金	18,970,000	930,000	0	19,900,000
小計	101,807,500	2,510,000	680,000	103,637,500
合計	321,162,537	1,295,241	680,000	321,777,778

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	169,676,490	—
建物(基)	65,611,113	0	65,611,113	—
建物付属設備(基)	19,706,257	0	19,706,257	—
減価償却累計額(基)	△ 36,853,582	0	△ 36,853,582	—
小計	218,140,278	0	218,140,278	—
特定資産				
定期預金	20,000,000	0	20,000,000	0
退職給付引当預金	34,820,000	0	34,820,000	34,820,000
建物付属設備取替工事資金	18,700,000	0	18,700,000	0
建物大修繕工事資金	10,217,500	0	10,217,500	0
建物建替資金	19,900,000	0	19,900,000	0
小計	103,637,500	0	103,637,500	34,820,000
合計	321,777,778	0	321,777,778	34,820,000